1991年の結成以来、
その確かな実力と意欲的な活動で
常に世界を席巻してきたダネル弦楽四重奏団―。
ロンドン ウィグモアホールの専属カルテットも務めるなど、
結成30周年を迎えた今なお活躍の場を広げる彼らの演奏で、
2つの魅力あふれるプログラムをお届けします。

Quatuor Danel

©Marco Borggreve

第1日 2022.6.4［土］ First and Foremost ～何よりも先ずは

ハイドン：弦楽四重奏曲 第1番 変ロ長調「狩」作品1-1 Hob.Ⅲ:1
ブラームス：弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 作品51-1
チャイコフスキー：弦楽四重奏曲 第1番 ニ長調 作品11

「第1番」の弦楽四重奏曲を集めた、珠玉の名曲プログラム。その生涯で68曲もの弦楽四重奏曲を残した『弦楽四重奏の父』ハイドンの「第1番」に始まり、40歳を超えて初めて「第1番」を発表したブラームス、ロシアの文豪トルストイが感涙したというチャイコフスキーの「第1番」まで、さまざまな形の「第1番」の魅力とそこから見える作曲家の物語をお楽しみください。

第2日 2022.6.5［日］ ロシアの作曲家たち

ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲 第4番 ニ長調 作品83
アウエルバッハ：弦楽四重奏曲 第5番
「アルコノストの歌（Songs of Alkonost）」
《アジア初演》
ヴァインベルク：弦楽四重奏曲 第7番 ハ長調 作品59

ショスタコーヴィチは1906年に生まれ、革命の嵐が吹きすさぶ不安定なソ連で早くから頭角を現した、20世紀を代表する作曲家の一人です。Kitaraでは長年、ダネル弦楽四重奏団の演奏により、ショスタコーヴィチの15曲の弦楽四重奏曲を紹介してきました。今回演奏する第4番は、49年に作曲され、彼と親交が深かったベートーヴェン弦楽四重奏団により53年に初演されました。

詩人、作曲家、ピアニスト、ビジュアル・アーティスト等幅広い活動で躍進を続けるレーラ・アウエルバッハ。100曲を超える彼女の作品から、2011年ドレスデン国立歌劇場管弦楽団の委嘱により作曲され、ロシアの空想の人面鳥「アルコノスト」のタイトルがついた弦楽四重奏曲 第5番を、アジア初演でお届けします。

ヴァインベルクは1919年ポーランドのユダヤ系音楽家の家庭に生まれましたが、第二次世界大戦のためソ連に亡命し、ソ連・ロシアで作曲家として名を残しました。ショスタコーヴィチと親交が深く、強く影響を受けていたといいます。日本では取り上げられる機会の少ない作曲家ですが、ダネル弦楽四重奏団は弦楽四重奏曲全曲録音、世界各地でのツィクルス演奏で彼の評価を高めてきました。

2日目の午後はロシアの現代作品のプログラムで、ダネル弦楽四重奏団だからこそ広がる弦楽四重奏の可能性にひたってみませんか？

ショスタコーヴィチ
（*Kitara*ギャラリー所蔵）

© Friedrun Reinhold

アウエルバッハ
（アウエルバッハ公式HPより）

© Olga Rogovskaja

ヴァインベルク
（ダネル弦楽四重奏団CD「ヴァインベルク：弦楽四重奏曲全曲集」より Weinberg:Complete String Quartets）

プレトーク（開場中）

千葉 潤（音楽学、札幌大谷大学学長）が弦楽四重奏の魅力をわかりやすくお伝えします。

第1日／6月4日（土） 14：45-14：55（約10分）
第2日／6月5日（日） 14：30-14：50（約20分）～ダネル弦楽四重奏団メンバーとともに

※1日目と2日目でプレトークの開始時間が異なります。

ダネル弦楽四重奏団

マルク・ダネル［ヴァイオリン］ Marc Danel, Violin
ジル・ミレ［ヴァイオリン］ Gilles Millet, Violin
ヴラッド・ボグダナス［ヴィオラ］ Vlad Bogdanas, Viola
ヨヴァン・マルコヴィッチ［チェロ］ Yovan Markovitch, Cello

Profile

1991年ベルギーのブリュッセルで結成し、2021～22年のシーズンで結成30周年を迎える。アマデウス弦楽四重奏団、ボロディン弦楽四重奏団、ベートーヴェン弦楽四重奏団等のもとで学ぶ。結成後数年で国際的に活躍の幅を広げ、93年サンクトペテルブルクのショスタコーヴィチ国際弦楽四重奏コンクール第1位、94年ロンドン国際弦楽四重奏コンクール第3位、95年エヴィアン国際弦楽四重奏コンクール第2位及び国際プレスの審査員特別賞を受賞。世界各地の主要なコンサートでの演奏、一連の画期的なCD録音などにより、常に世界の音楽シーンを先導する。伝統的な弦楽四重奏曲に新たな視点から生気を吹き込む演奏は各方面から称賛されている。また、リーム、ラッヘンマン、グバイドゥーリナ、デュサパン、ヴィットマン、マントヴァーニといった主要な現代作曲家とのコラボレーションも彼らの強みである。

コンサートは、ウィグモアホール（ロンドン）、シャトレ座（パリ）、コンセルトヘボウ（アムステルダム）等ヨーロッパをはじめ、北京、台北、ニューヨークなど世界各地に及ぶ。クフモ（フィンランド）、ルツェルン（スイス）、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン（ドイツ）、ラ・フォル・ジュルネ（フランス）など各地のさまざまな音楽祭に招かれ演奏している。また、レイフ･オヴェ･アンスネス、アレクサンドル・メルニコフ、クレメンス・ハーゲン、マルカンドレ・アムラン等、著名な音楽家との共演も果たしている。

レパートリーは幅広く、これまでにハイドン、ベートーヴェン、シューベルト、ショスタコーヴィチ、ヴァインベルクの弦楽四重奏曲のツィクルスに取り組んだ。2005年にリリースしたショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全曲録音は画期的な解釈のひとつとして今なお評価されている。さらに、世界に先駆けてヴァインベルクの17の弦楽四重奏曲の録音に挑戦し、注目を集めた。18年フランクのピアノ五重奏曲及び弦楽四重奏曲のCDを、19年にはチャイコフスキーの弦楽四重奏曲全曲及び弦楽六重奏曲、クリスティアン・アルミンク指揮ベルギー王立リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団との共演でハルトマンのクラリネットと弦楽四重奏のための協奏曲のCDをリリース。20～21年シーズンは、ショスタコーヴィチとヴァインベルクの弦楽四重奏曲のツィクルスをアメリカ、オランダ、フランス、ドイツでおこなったほか、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲のツィクルスをイスラエル、台湾、ドイツ、フランス、イギリス、オランダ各地で開催した。

若手音楽家の教育活動にも熱心で、05年からマンチェスター大学の専属カルテットとしてセミナーやマスターコースに参加しているほか、15年からは、オランダ弦楽四重奏アカデミーでも定期的に指導に当たっている。また、カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）、メリーランド大学、国立台北芸術大学、リヨン国立高等音楽・舞踊学校、リール音楽院などでもコースを担当。

札幌コンサートホールの招へいによる05年9月の初来日以来、札幌では15回を超えるコンサートに出演してきた。また、釧路、東京、埼玉、新潟、福岡の各地でも公演を行った。19年の来日時には、札幌コンサートホール委嘱作品 小山隼平「Who Found It？」の世界初演を行い、メディアに取り上げられたほか、ロンドンでも初演される等好評を博した。

2023年から2年間の予定でウィグモアホールの専属カルテットを務める。

全席指定（税込、各日）
一般 4,000円 U25 2,000円
【*Kitara Club* 会員特別料金】一般 3,000円
【2公演セット券】一般 7,000円

チケット発売日
◆ *Kitara Club* ゴールド会員先行：3月9日（水）、一般会員先行：3月10日（木）
◆ *Kitara* のアプリ会員先行：3月11日（金）
◆一般：3月12日（土）

■ チケット取扱
Kitara チケットセンター TEL 011-520-1234 チケットは *Kitara* ホームページからも購入できます。

- ローソンチケット TEL 0570-000-407（Lコード：12677）
- チケットぴあ TEL 0570-02-9999（Pコード：212-001）
- 道新プレイガイド（北海道新聞社1階）
- 市民交流プラザ チケットセンター窓口（市民交流プラザ2階）
- 玉光堂四丁目店（南1西4）

※ *Kitara* ホームページ、ローソンチケット、チケットぴあ、道新プレイガイド（オンライン）をご利用の際、別途手数料が加算されます。詳しくは各店舗にお問い合わせください。

感染症対策に関する取り組み
札幌コンサートホールの感染症対策に関する取り組みは、こちらからご確認ください。
Kitara ホームページ

Sapporo Concert Hall
札幌コンサートホール*Kitara*
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-15
TEL 011-520-2000

＊この事業は札幌コンサートホールが主催しています＊

Kitara主催公演のチケットが、こちらからも購入できます。
*Kitara*公式ホームページ

Kitara Club 会員募集中
ご入会・お申し込みは TEL 011-520-1234

［交通のご案内］
●地下鉄南北線「中島公園駅」3番出口から ……徒歩約7分
●地下鉄南北線「幌平橋駅」1番出口から ……徒歩約7分
●市電「中島公園通」下車 ……徒歩約4分

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がありますのでご了承ください。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。
託児サービス（有料・公演2日前までに要予約）をご利用ください。
託児申込先：札幌シッターサービス TEL 011-281-0511
なお、新型コロナウイルス感染拡大状況により、サービスを中止する場合がございます。
※お車でのご来場はご遠慮ください。地下鉄・市電をご利用ください。

札幌コンサートホール公式Twitter @Kitara_sapporo
札幌コンサートホール公式Instagram @kitara_sapporo